

雨水貯め、緑増やす

家の庭などは、アスファルトやコンクリートで固めず、木や芝生などにしておき、緑を残しておいて、雨水を貯めることもできる。庭の水やりにも活用できて、一石二鳥です。

江戸から続く「流域治水」
できることから始めよう。

荒川治水協力図

by ALL

洪水時の水
流すべからず

洪水時に川や下水管を流れる水を減らすためには、家庭からの排水量を減らすことも大切です。大雨によつて川が氾濫しそうな時は、風呂や洗濯の水をできる限り流さないようにしましょう。

はざあどまつぷ
確認すべし

「重ねるハザードマップ」や「浸水ナビ」で、平常時から水害リスクを確認しましょう。また、災害時は「水害リスクライン」や「川の防災情報」で、いつでもどこでも避難に必要な情報を入手することができます。

避難行動想定すべし

台風の接近によつて河川の水位が上昇する時、自分がとる防災行動を時系列的に整理しましょう。これを「マイ・タイムライン」と言い、いざという時の逃げ遅れを防ぐ効果があります。



特設サイトでは、
分かりやすい流域治水の解説や
流域治水大使の活動状況を順次公開！
<https://www.ktr.mlit.go.jp/arajo/arajo01090.html>



国土交通省 関東地方整備局

荒川上流河川事務所



学校法人原宿学園
東京デザイン専門学校



東京デザイン専門学校
公式 HP